

高橋文彦ゼミ

こんにちは！高橋ゼミの法律学科3年の吉田奏美です。2020年度高橋ゼミは、法律学科2名、消費情報環境法学科3名、グローバル法学科6名の計11名が所属しています。

・ゼミの活動について

2020年度の活動は毎週金曜日の4限目に行われました。今年は新型コロナウイルスの影響により、前期はオンライン授業、後期はオンライン授業と体面授業の併用型で行われました。主に個人研究の発表を行い、それについて議論します。

・個人研究

法哲学という分野に限らず、自分の興味のあるテーマについてゼミ生の前で発表します。テーマは本当に自由で、今年も幅広くいろいろな問題を議論してきました！堅苦しく考える必要はありません！ちなみに私は好きな俳優が出演したドラマをゼミ生に紹介したいがゆえに、それに絡めてテーマを決めました（笑）

以下、今年の研究テーマです。

「日本は同性婚を認める法整備をすべきか」「外国人労働者の実態」「真珠湾攻撃とハワイに生きる日系人」「スポーツを通してジェンダー差別について考える」「アメリカの中絶問題」「沖縄の米軍基地問題」「表現の自由について」「平等を目指す全ての世代、女性の権利を考えよう」「黒人差別」「ハワイアンの主張」…など。

・合宿

今年新型コロナウイルスの影響により行われなかったことが決定しましたが、ゼミ生が希望すれば海外での合宿も可能です。もちろん国内も！みんなで話し合って決めます。

・高橋文彦先生について

高橋先生は、明るくとても優しい方です。ゼミの活動では、丁寧で的確なフィードバックをくださり、沢山褒めてくださるので、褒めて伸びるタイプ！という方はゼミを卒業するころには、一回りも二回りも成長しているかもしれません（笑）ゼミ以外の勉強面、さらに生活面についても気にかけてくださります。

法律学科、消費情報環境法学科の皆さんは、高橋先生がグローバル法学科の教授ということで、授業で英語を使うのではないかと不安に思う方もいるかもしれません。ですが、心配無用です！今年は英語を使った授業はありませんでした（笑）そして、たとえあったとしても、必ずゼミ生も高橋先生も優しくフォローしてくださいます。高橋ゼミの活動は決して厳しすぎず、かといって緩すぎるわけでもないですが、ゼミ生にとって必ず実り多きものになります。ゼミ選びで迷っている方、少しでも高橋ゼミを気になっている方は、ぜひ高橋先生にお話を聞きに行ってみてください！